

フロイント産業株式会社
STANDARD
TOKYO
(証券コード6312)

2024年2月期 第1四半期
決算説明資料

2023年7月14日

 **FREUND**

2024年2月期 第1四半期
連結決算概況



連結決算サマリー

売上高

前年比大幅増収

- 機械部門では、米国子会社Freund – Vectorが回復
- 化成品部門は医薬品添加剤および品質保持剤とも引き続き好調を維持

利益

- 前年に続き1Qにて損失計上するも、赤字幅は縮小
- 前年不振であった米国子会社の黒字化、業績回復が主因

(単位：百万円)	2023/2月期 第1四半期	2024/2月期 第1四半期	前年比増減		2024/2月期 予想
				%	
売上高	3,535	4,200	664	18.8%	20,000
営業利益	△104	△29	74	—	700
経常利益	△43	△17	26	—	650
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△45	△18	26	—	450
一株純利益（円）	△2.73	△1.12	1.61	—	26.87
減価償却費	133	120	△13	△9.5%	—
研究開発費	143	156	13	9.1%	—

機械部門：概況

売上高

- 国内では一部部品調達の長期化は未だ改善されず、また一部期ズレ案件発生により苦戦
- 海外は米国子会社が前年度繰越分を含め着実に出荷、大幅増収により国内減収分をカバー

営業利益

- 前年度大幅赤字にあった米国子会社が回復、黒字化したこともあり、赤字幅は縮小

受注・受注残高

- 受注は、国内ジェネリックメーカーの大型設備投資活発化を背景に引続き好調を維持
- 受注残高は前年比大幅増、依然高い水準にあり

(単位：百万円)	2023/2月期 第1四半期	2024/2月期 第1四半期	前年比増減	
				%
売上高	2,080	2,556	475	22.9%
営業利益	△156	△76	80	—
受注高	4,043	4,200	156	3.9%
受注残高	13,026	14,607	1,581	12.1%

機械部門：グループ会社別動向（売上・営業利益）

単体	国内における一部部材調達の長期化影響を主因として減収となったものの、採算面では前年度に比し改善された結果、利益面では改善
フロイント・ターボ	予定していた案件が検収の遅れから期ズレとなったことを受け、売上、利益とも大きく減少
Freund-Vector	前年度は部材調達長期化や出荷遅延、原材料高騰に伴う採算悪化から大いに苦戦したが、今年度は繰越案件等着実に出荷、採算改善もあり黒字化
Cos.Mec	過去最高売上となった前年度の反動に加え、主要案件が年後半に集中することから、この1Qは低迷

(単位：百万円) グループ会社別は連結調整前	2023/2月期	2024/2月期	前年比増減	
	第1四半期	第1四半期		%
売上高	2,080	2,556	475	22.9%
単体	1,146	1,107	△39	△3.4%
フロイント・ターボ	323	214	△108	△33.7%
Freund-Vector	446	1,155	708	159.0%
Cos.Mec	269	162	△106	△39.5%
営業利益	△156	△76	80	—
単体	12	27	15	125.0%
フロイント・ターボ	△1	△34	△33	—
Freund-Vector	△185	30	215	—
Cos.Mec	47	△98	△145	—

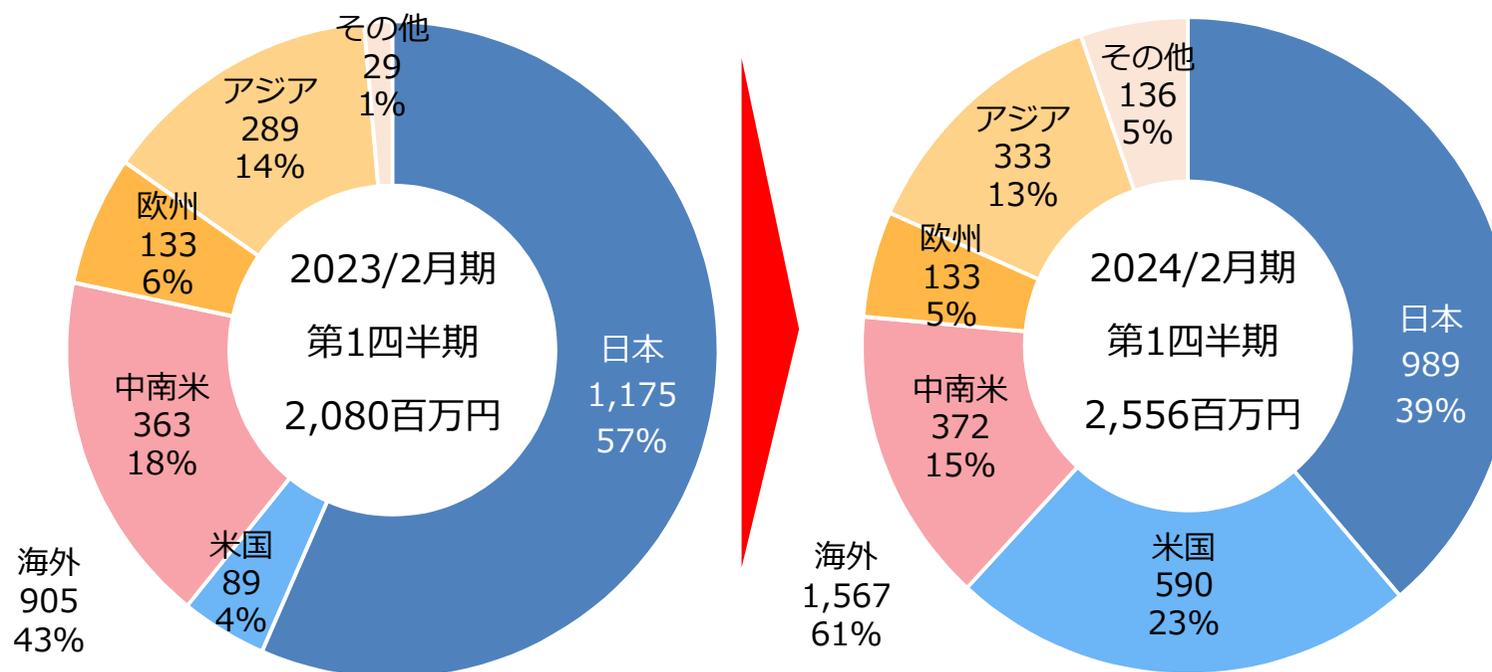
機械部門：グループ会社別動向（受注高・受注残高）

単体	受注高は、国内ジェネリックメーカーの大型設備投資活発化を背景に前年とほぼ同水準を確保し、受注残高は過去最高
フロイント・ターボ	受注高は大口案件が含まれた前年度に比すれば今年は大きく減少したのに対し、受注残高はほぼ前年並
Freund – Vector	売上進捗もあり受注残高は前年度比大きく減少
Cos.Mec	受注高は前年度を大きく上回った一方、受注残高はほぼ前年度並の水準

(単位：百万円) グループ会社別は連結調整前	2023/2月期	2024/2月期	前年比増減	
	第1四半期	第1四半期		%
受注高	4,043	4,200	156	3.9%
単体	2,359	2,395	36	1.5%
フロイント・ターボ	613	337	△276	△45.1%
Freund-Vector	1,005	1,091	86	8.6%
Cos.Mec	191	376	185	97.0%
受注残高	13,026	14,607	1,581	12.1%
単体	6,399	9,133	2,733	42.7%
フロイント・ターボ	1,024	1,016	△7	△0.7%
Freund-Vector	4,712	3,205	△1,506	△32.0%
Cos.Mec	1,152	1,252	99	8.6%

機械部門：地域別売上高

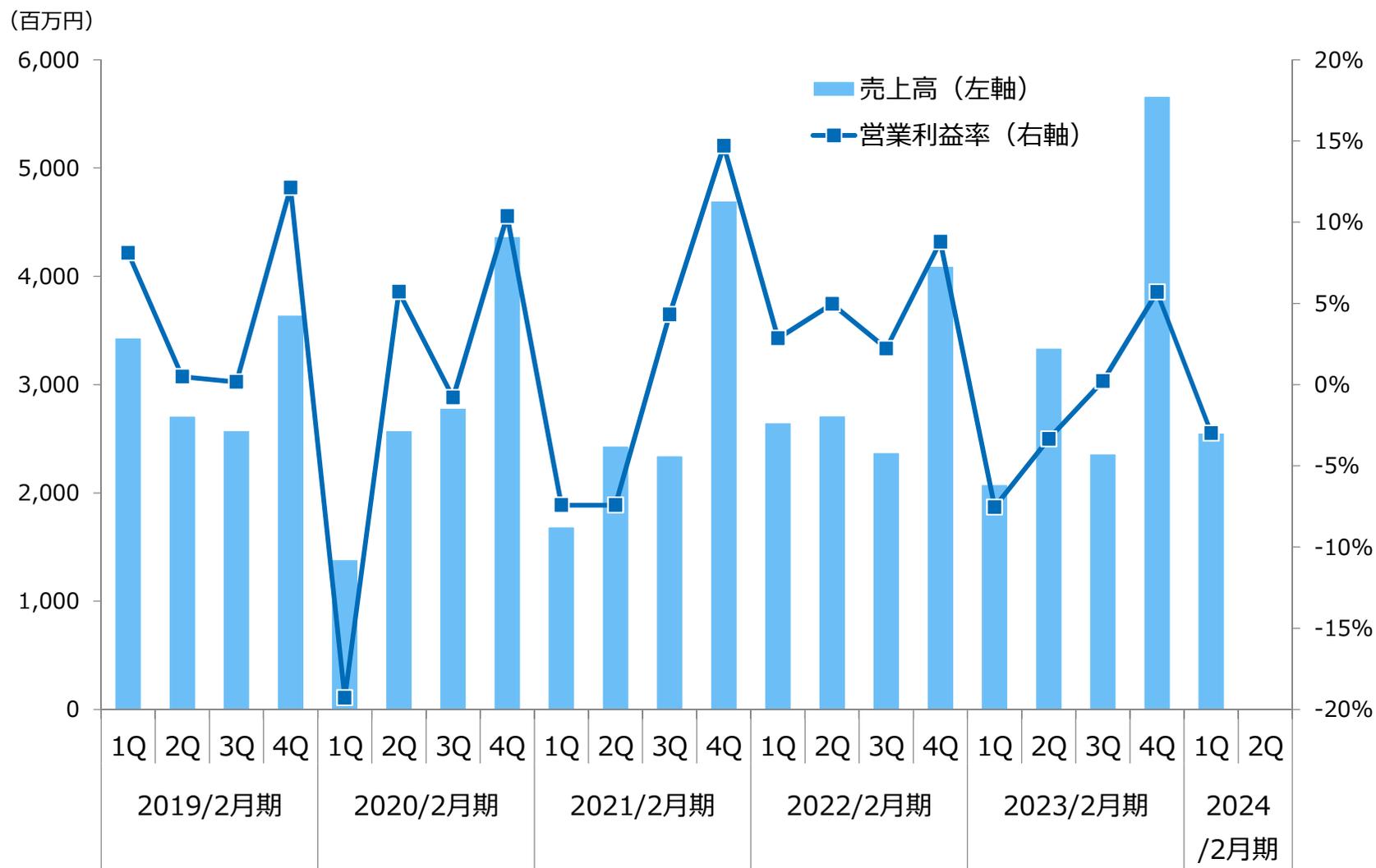
- | | |
|-----------|---|
| 国内 | 一部部品調達の長期化が未だ改善せず、期ズレ案件発生も加わり、大きく減収 |
| 海外 | <ul style="list-style-type: none"> ● 米国子会社の米国内、その他（アフリカ、中近東向）の売上増が大きく貢献 ● 円安要因も加わり、機械部門の海外売上高比率は約6割と大きく上昇 |



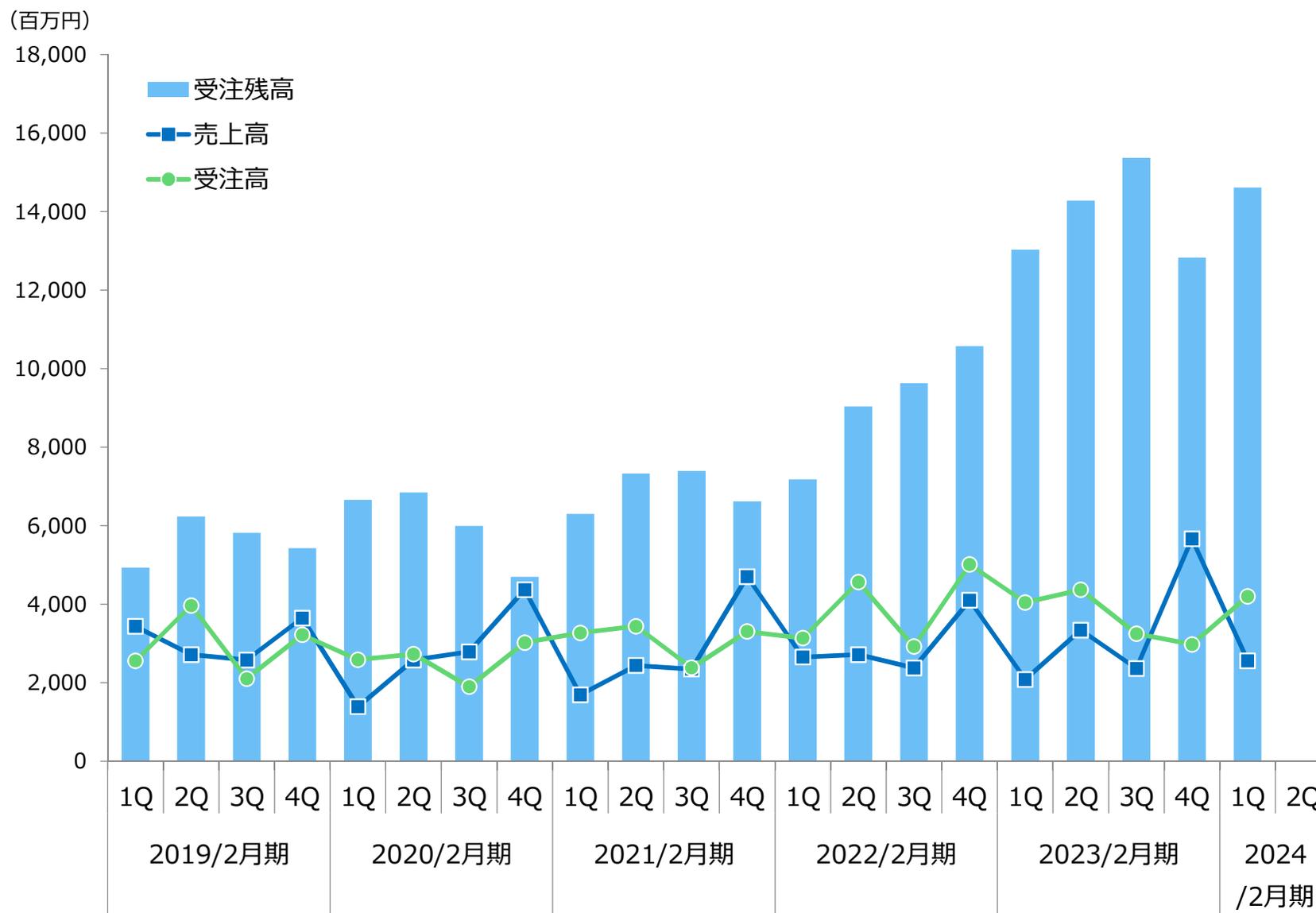
機械部門：四半期推移

【売上高】

【営業利益率】



機械部門：四半期推移（売上高・受注高・受注残高）



化成品部門：概況

売上高

過去最高の売上を記録した前年度を上回り、堅調に推移

医薬品添加剤：前年度では翌四半期に期ズレとなった主要製品が、今年度は例年通り販売となった結果、大幅増収

食品品質保持剤：ネット通販のパン向けの需要が引続き底堅く推移し、好調を維持

輸 出：一部ユーザーの生産調整があり減収

営業利益

順調に売上を伸ばす中、利益面も前年比プラスを確保

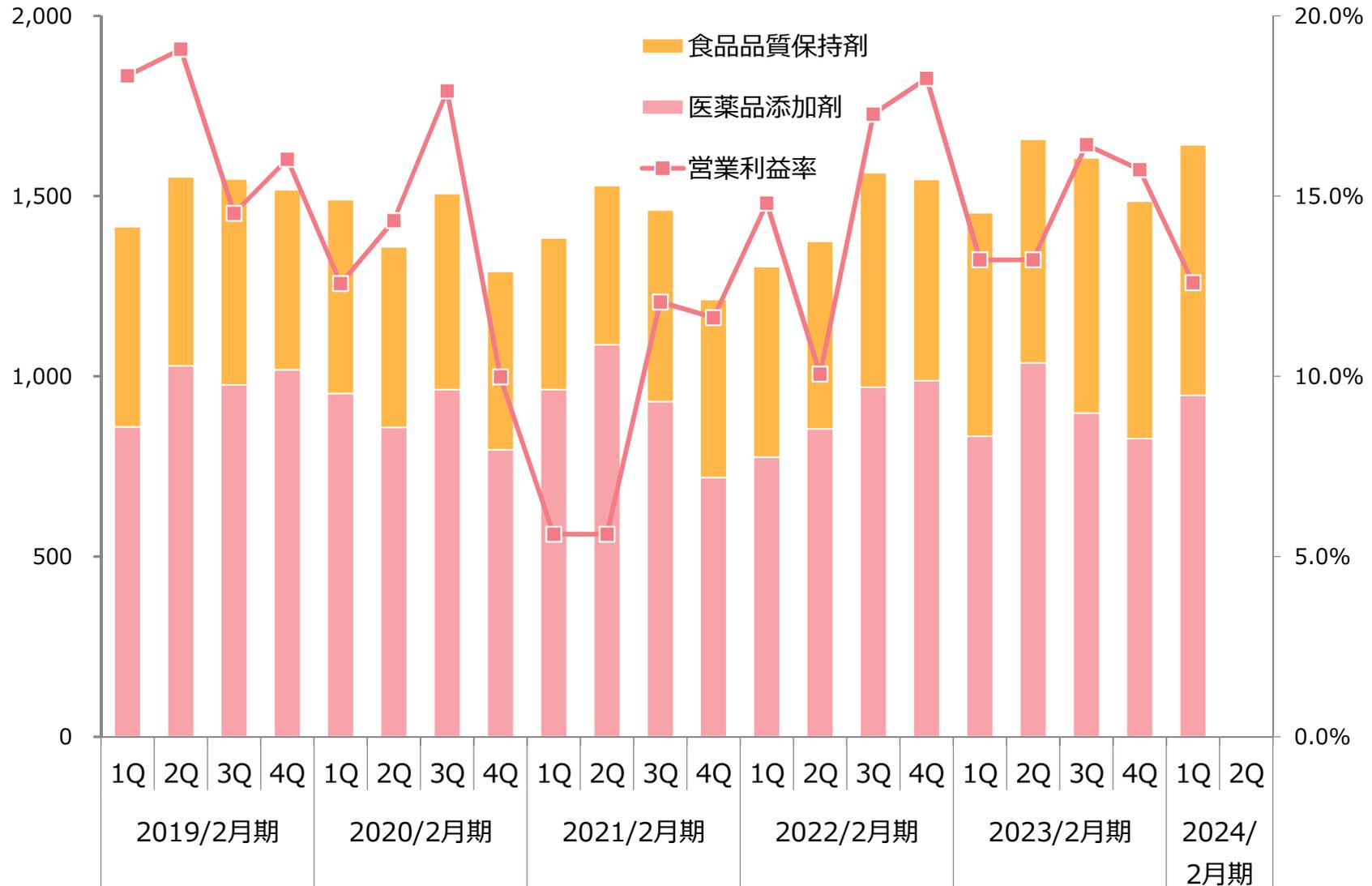
(単位：百万円)	2023/2月期 第1四半期	2024/2月期 第1四半期	前年比増減	
				%
売上高	1,455	1,643	188	13.0%
医薬品添加剤	834	948	114	13.7%
食品品質保持剤	620	695	75	12.1%
(輸出)	(107)	(76)	(△31)	(△29.0%)
営業利益	192	207	14	7.6%

化成品部門：四半期推移（分野別業績）

【売上高】

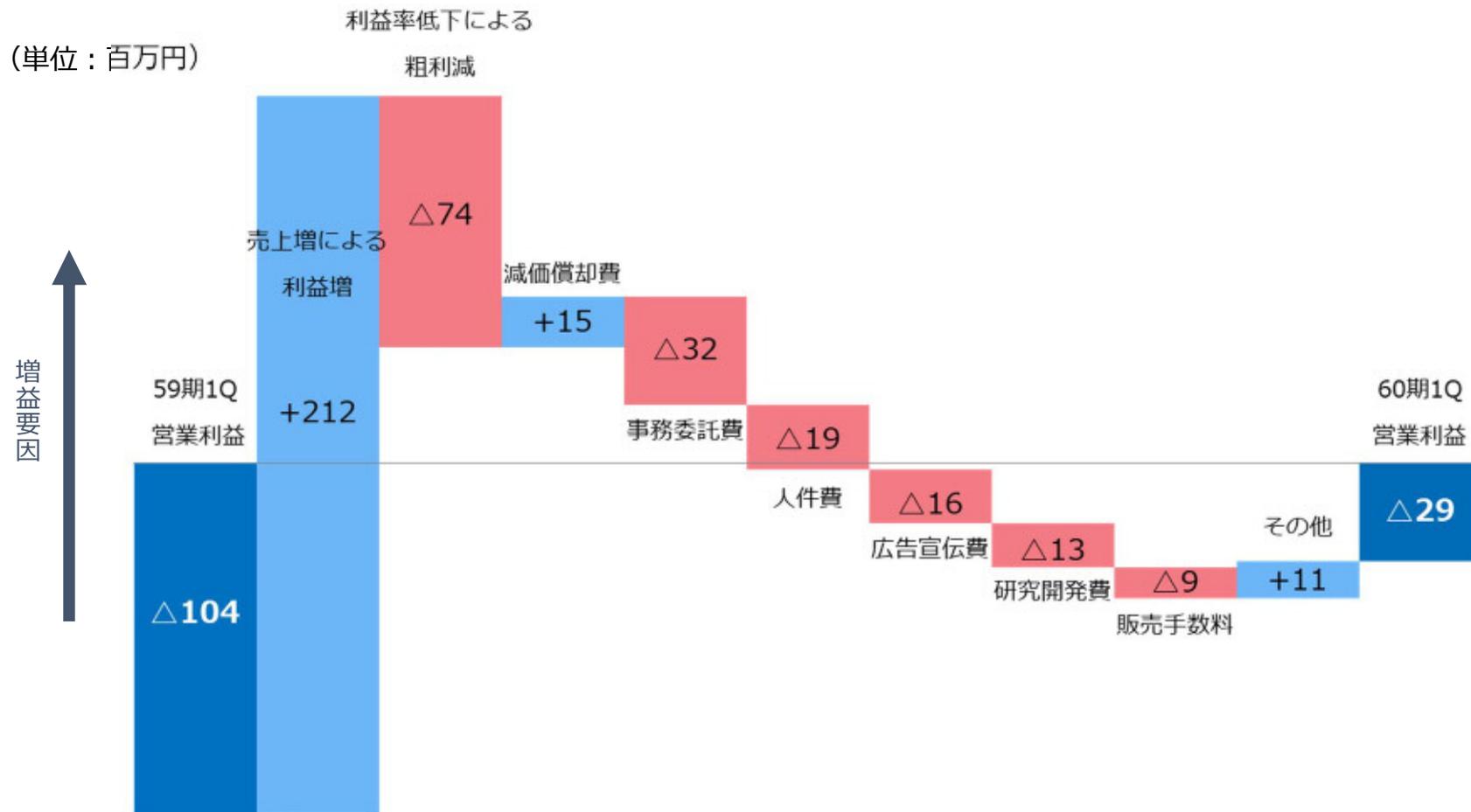
(百万円)
2,000

【営業利益率】



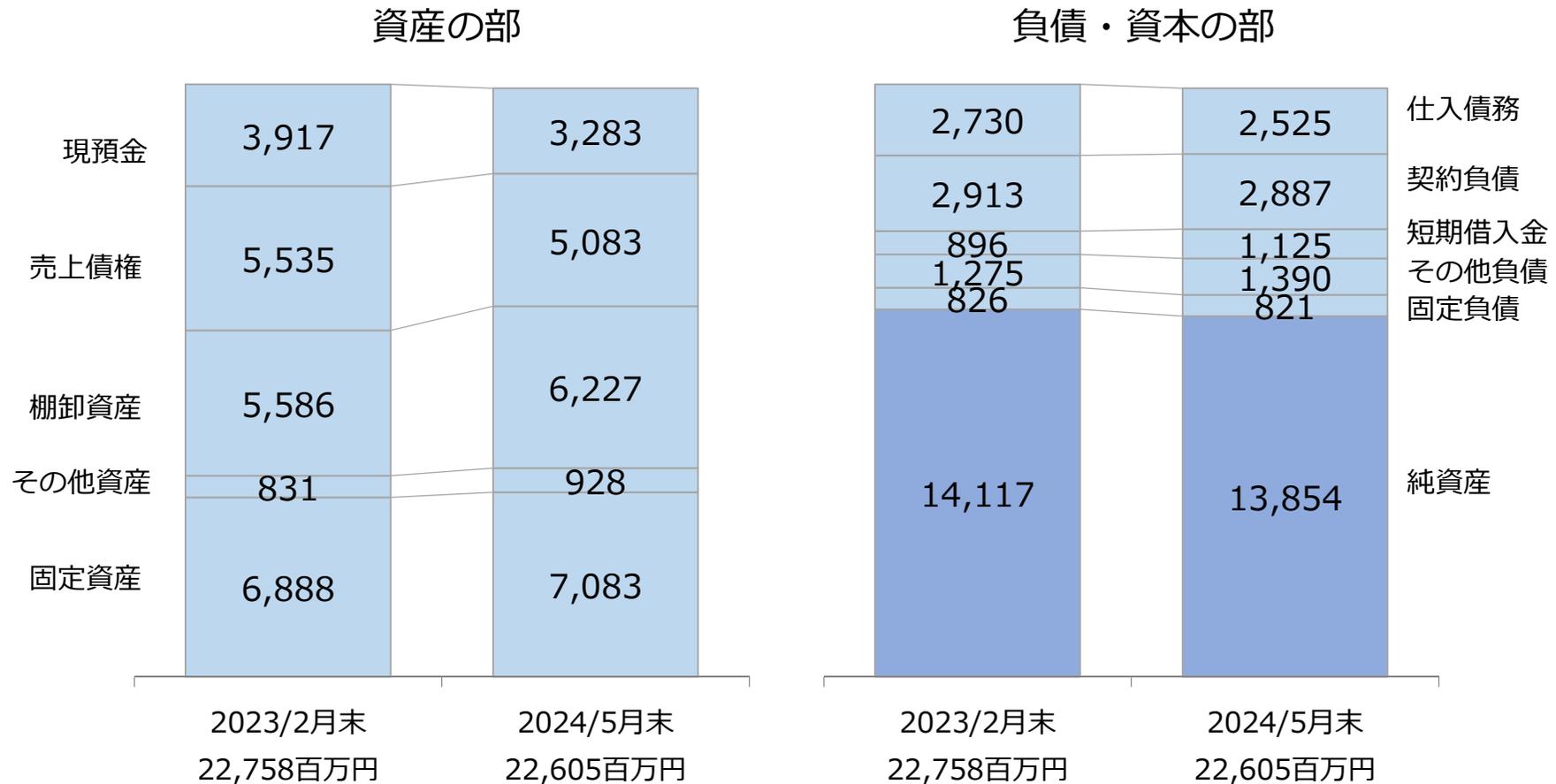
連結営業利益増減分析

- 粗利は米国子会社を中心とした増収を主因に前年同期比大きく増加
- 販売管理費は単体の事務委託費や人件費増等により増加となったものの、粗利増加分により吸収した結果、営業利益ベースでの赤字幅は改善



連結貸借対照表サマリー

- 売上債権の回収が進んだ一方で、グループ各社とも棚卸資産（仕掛品）が増加
- 国内では現預金を取り崩し、海外では短期借入金を調達のうち充当
- 配当金支払を主因に純資産は減少するも、自己資本比率は61.3%と引続き高水準



<トピックス> 上海FCセンター（中国 技術開発研究所）開所式

上海 FC センターにおいて2023年6月6-7日に開所式を開催しました。

世界第2位の医薬品市場を有する中国において、2015年に始まった中国政府による薬事制度改革のもと、GMP（医薬品の製造管理及び品質管理の基準）に基づく製造プロセスと高機能の添加剤は必須の要素となっており、中国の製薬メーカーの新規機械導入ニーズはますます高まっています。
この流れのなか、2021年に当社は現地で優良な中国の製薬企業を顧客に持つ Chineway（以下、「CW社」）と上海FCセンターを設立しました。
当社製の機械装置と医薬品添加剤の双方を取り扱う研究施設として、当社製品の認知度向上につなげてまいります。

<上海FCセンターの特長>

1. 中国製薬企業の多くが集まる上海市に開所
現地製薬企業が日本まで出張しなくてもテストが可能。また、現地のレギュレーションに沿ったテストが実施できる。
2. 製剤機械装置と医薬品添加剤の両面から試作実験や性能評価が可能
3. 60年培った製剤技術面からもサポート
フロイント産業創業以来のペンとインクのビジネスモデルを中国で展開し、製剤技術からもサポート

上：上海FCセンター 外観
下：開所式の様子
（中央：CW社 方昌秀 総経理）



〈お問い合わせ先〉
フロイント産業株式会社
管理本部経理部

TEL:03-6890-0747

FAX:03-6890-0870

E-Mail : ir@freund.co.jp

当社IRサイトもご覧ください。 <https://www.freund.co.jp>

本資料には当社の計画、見通し、経営戦略および経営方針に基づいた「将来予測に関する記載」が含まれております。この「将来予測に関する記載」には発表日時点までに入手可能な情報に基づいた経営判断や前提が述べられております。そのため諸与件の変化により、実際の業績は「将来予測に関する記載」とは異なる結果となる可能性があります。従って本資料における業績予想などの「将来予測に関する記載」が将来に亘って正確であることを保証するものではないことを、ご了解いただきますようお願い致します。なお、掲載内容について当社はあらゆる面から細心の注意を払っておりますが、それらには誤りやタイプミス等が含まれる可能性があります。